



## 今後の経済見通しは？

100年に一度の大不況と言われた今回の景気の落ち込みは一体いつになったら回復してくれるのでしょうか。素人が簡単に予測を立てるのはどだい無理な話ですが、少なくともここ2～3年はめざましい回復を臨むことはできないだろうというのが多くの人の予想です。来年についても緩やかな回復であり、基本的には本年と同じような状況にあるだろうとも言われています。

かつて日本がバブルの崩壊後、その回復に10年余を要しました。今回は100年に一度のしかも世界的な同時不況といわれていますから、そう簡単には回復できないでしょう。勿論世界中が協調して対策に取りかかっていますので、切っ掛けをつかめば回復は意外に早いかもしれませんが、しかし世界の現実はそのほど甘いものではないかもしれません。これまで世界を牽引してきたアメリカの経済の回復見通しは楽観を許さない状況のようです。それぞれの個人的思いは一日も早い経済の回復を願っていますが、世界の経済は情報化とネットワークの広がりによりあまりにも大きくなりすぎ、様々な人間の思惑が複雑に絡み合い、一部の人間だけでは手に負えない状況になりつつあるような気がします。

### 【今日の名言】

ムダな努力なんてないし、  
結果は必ずいつか出る。  
迷ってもあきらめないことが、  
きっと大事...そう信じてる！  
(雑誌「AneCan」、蛭原友里)

### 【コメント】

あきらめなければ、うまくいく、  
というのは、無責任な言葉かもしれない。  
あきらめなくてもうまくいかない現実がある。  
努力すれば、成功するとも限らない。  
がんばれば、いいことがあるとも言えない。  
しかし、努力した分別の形でいつか芽が出てくることを信じたい。だからこそ、あきらめないことが大事、努力することは大切、がんばることもいいことだ。  
あきらめない、努力する、がんばるクセをつけている人は、逆にいえば、あきらめた方がいいこと、努力しない方がいいこと、無駄なことが、ちゃんと分かってくると思う。  
そういうクセが身につけていない人は、いつも途中で投げ出すばかり。

<名言集.net より>

願わくは人間の英知を結集し、一日も早い回復を願いたいものです。

## 進学者はしっかり受験準備を

大学や専門学校等の推薦願書の受付がすでに始まっていますが、進学者はかつてに比べて入りやすくなっています。指定校推薦やAO入試で願書等を出せば合格などというところも少なくありません。

しかし中には小論文の提出が求められたり、簡単な学科試験や面接があるところもあります。そうしたところはそれなりに準備が必要なはずですが、小論文は事前に担任や国語の先生等に指導をしてもらうことも必要でしょう。面接練習も必要な生徒は早めに進路に申し出てください。

また合格が決まった後に1週間以内に入学金等の支払いが求められることがありますので、事前に親にきちんと伝えておきましょう。入学金等が支払えなければ入学辞退となります。

